

(登録申請者に雇用されている場合又は登録申請者本人の場合の様式)

主任電気工事士等実務経験証明書

(1)登録申請者本人

下記1の電気工事士は、(2)登録申請者の役員 であり、下記2のとおり、電気工事に従事

(3)登録申請者の従業員

していることに相違ありません。

証明者(申請者)は、自らが
電気工事業の手続きを適切に
行っていることが前提となり
ます。

令和〇年 〇月 〇日

愛媛県中予地方局長 様

登録申請者

株式会社太平洋工事興業

代表取締役 海野 深也

記

証明書を提出した日付での年齢
を記入してください。

1 電気 工事 士	電気工事士の氏名	保安 電造
	生年月日・年齢	昭和〇〇年 〇月 〇〇日 〇〇才
	現住所	〒〇〇〇-〇〇〇〇 〇〇県〇〇市××町〇〇-〇〇
	電気工事士免状の交付年月日	平成〇〇年 〇月 〇〇日
	免状交付番号	愛媛県第〇〇〇〇号
2 電気工事士が登録申請者の行う電気工事に従事した職歴		
所属名	期間	業務の内容
本社 工事課 (電気工事担当)	平成〇〇年〇〇月〇〇日 ～ 令和 〇年 〇月 〇日	左記の期間中に、一般用電気工作物に係る電気工事に作業員として従事した。主な工事の内容は、屋内配線工事、照明器具及びエアコンの取付けの電気工事。 (代表例) (受電電圧) (従事期間) 〇〇宅新築電気配線工事 100/200V H18.2.1~H18.5.20 〇〇アパート改築電気工事 100/200V H18.6.1~H18.9.30 〇〇事務所増築電気工事 100/200V H18.12.1~H19.5.20 〇〇マンション配線工事 100/200V H21.3.1~H21.8.10 ・ ・ ・

(記載) 免状の交付を受けた後、電気

- この工事に従事した期間(合計)が3年以上必要です。
- この(1)登録申請者本人、(2)登録申請者の役員
- ものを○で囲むこと。

従事した電気工事のうち、代表的な電気工事だけで結構です。従事期間の合計が3年以上となるまで記入する必要はありません。

- 所属名は、〇〇営業所〇〇担当というように具体的に記入すること。
 - 業務の内容は、〇〇施設の屋内配線工事の施工業務等を具体的に記入すること。
- なお、主任電気工事士の職歴のある者については、その旨を明記すること。